

令和7年2月14日
水管理・国土保全局下水道事業課
(上下水道審議官グループ)

埼玉県八潮市の道路陥没事故を踏まえた緊急点検結果等を公表します ～下水道管路に起因する道路陥没事故の未然防止に向けて～

令和7年1月28日に発生した埼玉県八潮市の道路陥没事故を踏まえ、このような事故の発生を未然に防ぐため、陥没箇所と同様の大規模な下水道管路を対象とした緊急点検と、補完的に路面下空洞調査を実施しましたので、その結果を公表します。

1 緊急点検及び路面下空洞調査の趣旨

令和7年1月28日に埼玉県八潮市において下水道管の破損に起因すると考えられる道路陥没が起き、トラック1台が巻き込まれるとともに、約120万人に下水道（洗濯や入浴）の使用自粛が求められるなど、大きな影響が発生しました。

このような道路陥没事故の発生を未然に防ぐため、陥没箇所と同様の大規模な下水道管路[※]を管理する7都府県13箇所の流域下水道管理者に対し、下水道管路施設に対する緊急点検と、補完的に路面下空洞調査の実施を要請しました。

※ 処理水量30万³m³/日以上³の下水処理場に接続する口径2m以上の流域下水道管路

2 結果概要と対応

① 緊急点検

対象の下水道管路（延長約420km）に存在するマンホール（約1,700箇所）で緊急点検が実施された結果、管路の腐食などの異状が3箇所で確認されました。これらの箇所については、必要な対策を速やかに実施していただくよう要請しています。

② 路面下空洞調査

緊急点検対象の下水道管路が埋設されている道路で、路面下空洞調査（約320km）が実施された結果、下水道管路に起因する空洞の可能性のある箇所（地下1.5m以上の深さに空洞の可能性のある箇所）は、確認されませんでした。なお、路面下空洞調査が完了していない区間（約70km）については、速やかに調査していただくよう要請しています。

3 国土交通省の取組

国土交通省としては、今回の道路陥没のような事故の未然防止に向け、今般設置することとした「下水道等に起因する大規模な道路陥没事故を踏まえた対策検討委員会」での議論を踏まえ、国民の安心・安全を確保するため、必要な対応をしっかりと検討・実施してまいります。

<問い合わせ先>

水管理・国土保全局 下水道事業課 事業マネジメント推進室（上下水道審議官グループ）

課長補佐 土師、資産管理係長 岩井

TEL：03-5253-8111（内線34232、34225） 03-5253-8431（直通）



埼玉県八潮市の道路陥没事故を踏まえた緊急点検等について

1. 緊急点検・路面下空洞調査の目的

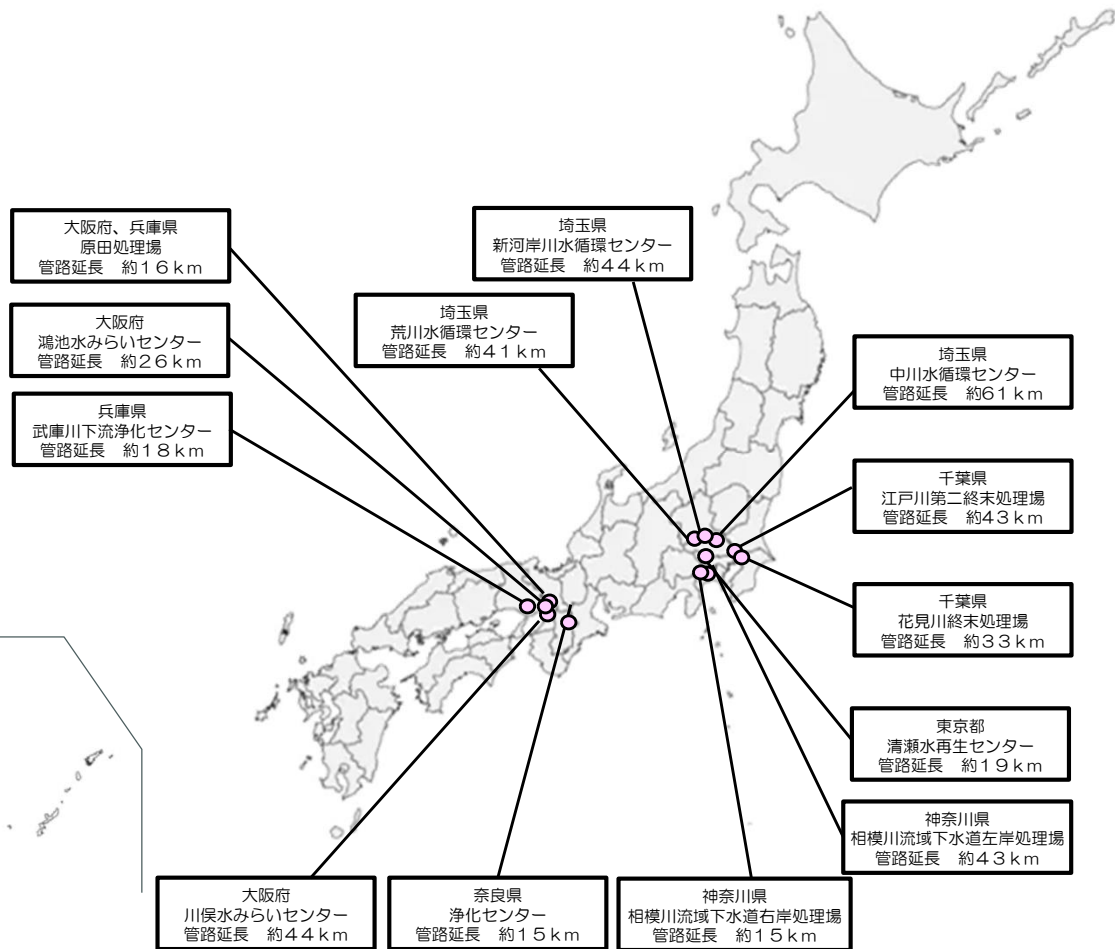
令和7年1月28日に発生した埼玉県八潮市の道路陥没事故を踏まえ、下水道管路に起因する道路陥没を未然に防ぐことを目的とする。

2. 対象

今回の陥没箇所と同様の大規模な下水道管路※(延長約420km)に存在するマンホール(約1,700箇所)および緊急点検対象の下水道管路が埋設されている道路(約390km)

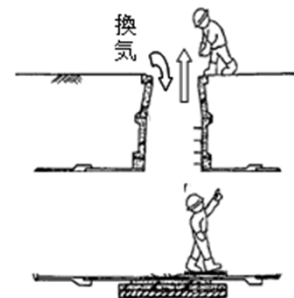
※ 処理水量30万 m^3 /日以上 of 下水処理場に接続する口径2m以上の流域下水道管路

参考: 埼玉県中川水循環センター 処理水量約61万 m^3 /日 陥没箇所の下水道管口径4.75m



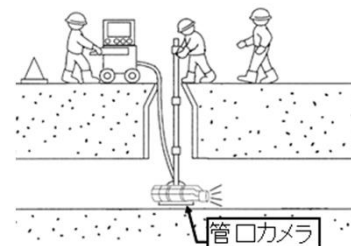
3. 緊急点検の方法

マンホール目視点検



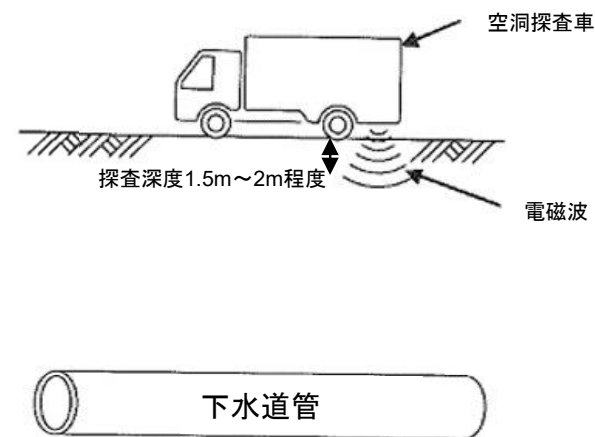
○マンホール蓋及びその周辺状況、マンホール内部を目視により異状の有無を確認する。

管口カメラによる点検



○マンホール内に直接入らず、地上等から管口カメラをマンホール内に挿入し、管渠内の異状の有無を確認する。

4. 路面下空洞調査の方法



○空洞探査車等により地盤に電磁波を照射して、1.5m~2m程度までの深さの空洞を検知する。

埼玉県八潮市の道路陥没事故を踏まえた緊急点検等の結果(概要)

- 令和7年1月28日に発生した埼玉県八潮市の道路陥没事故を踏まえ、このような事故を未然に防ぐため、陥没箇所と同様の大規模な下水道管路を対象とした緊急点検と、これを補うための路面下空洞調査を要請しました。
- 対象の下水道管路(延長約420km)に存在するマンホール(約1,700箇所)で緊急点検が実施され、管路の腐食などの異状が3箇所を確認されました。これらの箇所については、必要な対策を速やかに実施していただくよう要請しています。なお、路面下空洞調査(約320km)の結果、下水道管路に起因する空洞の可能性のある箇所は、確認されませんでした。
- 国土交通省としては、有識者委員会を設置し、大規模な下水道の点検手法の見直し等を検討することとしており、今回の緊急点検箇所についても、有識者委員会での議論を踏まえ、必要に応じ更なる点検の実施など対応を検討してまいります。



下水道管路の緊急点検の様子
(目視点検)



路面下空洞調査の様子
(空洞探査車による調査)

埼玉県八潮市の道路陥没事故を踏まえた緊急点検等の結果

		下水道管路の緊急点検結果			路面下空洞調査結果	
		管路延長 (km)	点検箇所数 (箇所)	※1 異状が確認された箇所 (箇所)	調査延長※3 (km)	下水道管路に起因する 空洞の可能性が 確認された箇所※2 (箇所)
埼玉県	荒川水循環センター	41	202	0	※4 37	0
	新河岸川水循環センター	44	132	3	44	0
	中川水循環センター	61	96	0	61	0
千葉県	花見川終末処理場	33	186	0	※5 8	0
	江戸川第二終末処理場	43	42	0	※5 3	0
東京都	清瀬水再生センター	19	29	0	19	0
神奈川県	相模川流域下水道右岸処理場	15	109	0	10	0
	相模川流域下水道左岸処理場	43	194	0	39	0
大阪府	鴻池水みらいセンター	26	209	0	20	0
	川俣水みらいセンター	44	244	0	42	0
	原田処理場	3	30	0	2	0
兵庫県		13	17	0	4	0
	武庫川下流浄化センター	18	106	0	18	0
奈良県	浄化センター	15	106	0	14	0
計		419	1,702	3	319	0

四捨五入の関係で、表中の計数の和が一致しない場合がある。

※1 管路の腐食などが確認された箇所。

※2 概ね地下1.5m以上の深さに空洞の可能性が確認された箇所（この他、浅い位置において下水道管路との関係は低いが、補修の緊急性が高い空洞を6箇所確認）。

※3 路面下空洞調査は、河川や山岳など、空洞探査車による調査が困難な箇所を除く。

※4 埼玉県荒川水循環センターでは、一部区間で調査未実施。調査が完了していない区間については、速やかに行う予定。

※5 千葉県では、国道などの重要度の高い道路で調査を実施。調査が完了していない区間については、速やかに行う予定。